

復職（両立支援）コーディネーター応用研修を実施

日 時：平成28年11月28日 13:00～17:00

場 所：総合研修センター

受講者：全国労災病院の両立支援で中核的な役割を担うMSW等36名
※千葉産業保健総合支援センターの両立支援促進員2名もオブザーバーとして参加

内 容：事例検討を中心としたグループワーク型研修

従業員1,000人規模の企業の営業所に勤務する50代男性が、がんに罹患し、その後手術、抗がん剤治療を経て、主治医も復職可能と判断するが、会社に受け入れられず復職できなかった実際の事例を踏まえ、医療・企業経営・労働組合等の各専門家（ファシリテーター）も交えて検討。

また、疾病4分野に会場を分け、疾病特有の事象に対するグループワークを実施し、より専門的な介入方法の理解を深めた。

結 果：受講後にアンケートを実施

①研修時間について（適当：47.3% 短い：**52.7%**）

②満足度について（役立てたい：**97.2%**）

【意見抜粋】

- ・今回のように事例検討を行う場で多くを体験し、介入のタイミングや支援方法を学びたい。
- ・様々な分野のファシリテーターに参加いただき、とても参考になりました。今後の業務に活かして行きたい。
- ・事例検討の時間をもう少し長く取ってもらえれば、さらに充実した検討会になったと思う。
- ・医師、看護師等の職種の方も参加するようにしてほしい。

※今後は、コーディネーターの存在を広く普及するため、受講対象者を労災病院のみならず、一般の医療機関へも拡大する予定。

